

Labo News

らぼニュース

発行所 公益社団法人愛知県臨床検査技師会
 住所 名古屋市中村区名駅5-16-17
 花車ビル南館 〒450-0002
 電話 052-581-1013
 F A X 052-586-5680
 ホームページ <http://www.aichi-amt.or.jp/>
 Eメール aamt@aichi-amt.or.jp
 取引銀行 三菱東京UFJ銀行 柳橋支店
 普通口座731-677
 発行人 松本 祐之
 編集人 山田 真

No.376 目次

- ◆精度保証施設認証の取得施設の1000施設
目標達成へのお願い……………(2)
- ◆第11回西三河がんフォーラム……………(3)
- ◆平成25年度第1回
日臨技中部圏支部拡大幹事会報告……………(4)
- ◆ピンクリボンフェスティバル2013に
参加してみませんか……………(5)
- ◆春日井市制70周年記念
健康救急フェスティバル2013
ボランティア募集について……………(6)
- ◆基礎講座・研究会……………(7)
- ◆AiCCLS 愛知県臨床検査標準化協議会
通信(第21回)……………(8)

平成25年度愛臨技総務部門の取り組み

総務部門担当副会長 相山 広美

総務部門は、庶務部と会計部で構成され、毎年総会で承認された事業を遂行しています。平成24年10月号のらぼニュース「総務部門だより」にて、総務部門の日頃の活動を紹介しましたが、読んでいただけたでしょうか。総務部門では、会員の掌握(入会等の手続き)、文書管理等の事務関係業務、総会の議案書、理事会資料の発送や会議の準備、また、表彰関係業務も行っています。会計部では、公認会計士の指導を受け、会計処理、予算・決算書類の作成を行っています。学術部門、渉外部門に属さない事業はすべて総務部門が担当します。

さて、今年度の総務部門の取り組みは、平成24年度に引き続き各種規程や内規の改定を行います。平成24年度には、定款、役員の報酬等及び費用に関する規程、組織運営規程、役員推薦規程、旅費規程、表彰規程、個人情報管理規程、会員及び会費等規程、総会運営規程の改定を行いました。今年度は、平成25年度第2回理事会にて理事会運営規程が承認されました。内規としては、地区理事マニュアルや慶弔に関する申し合わせ事項について改定し、今後は、外部委員の基準や学術部門や渉外部門の内規について確認作業を予定しています。

公益社団法人へ移行したことにより、法人法並びに当会の定款に従って会の運営を行います。その中で、大きく変更のある行事に総会があります。ここで、変更点を簡単に説明します。総会は年1回の開催となり毎年6月を予定します。また、名称は定時総会となり、定時総会の他に開催の必要がある場合は臨時総会となります。事業計画、事業報告、予算と決算は定款の事業区分(6事業)ごとに報告することになります。定時総会では、事業報告、会計報告(貸借対照表及び損益決算書並びに財産目録)を決議いただきます。事業計画、予算については理事会承認となりますが、定時総会にてご報告します。また、役員の改選時の定時総会では、定款第19条第3項より理事と監事を選任する議案を決議するに際し、候補者ごとに決議を行うこととなります。次期役員改選は、平成26年6月の定時総会となります。これは、定款第28条第1項より理事及び監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の締結までとなっているためです。先日、役員推薦委員会が開催され役員改選への日程が協議されました。総務部門では、平成26年度の定時総会が公益社団法人へ移行して初めての事業報告と決算報告(平成25年度)になりますので、開催に向けて今から準備を進めていきます。公益社団法人としての基盤を確立するための重要な1年になります。役員一同予定された事業をしっかりと取り組んでいきたいと考えます。今後とも会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

25 日臨技発第 28 号
平成 25 年 5 月 20 日

各都道府県技師会会長 殿

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
会長 宮島 喜文



精度保証施設認証の取得施設の 1000 施設目標達成へのお願い（依頼）

春暖快適の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、精度保証施設認証の取得は「いつでも、どこでも、品質保証、精度保証、安全保障」をキーワードに、国民へは保健衛生の貢献、医療へは医療の質の向上、臨床検査技師には検査室のステータスの向上を意義として活動しています。

標題のように 1000 施設を第 1 弾の目標と定め、第三者機構が認証する体制に向けて計画中です。都道府県技師会へ現状の認証施設数に応じまして、申請目標施設数を提案させていただきました。大変ご無理なお願いでございますが、国民に「精度保証（安心・信頼）の可視化」を推し進めるためにも、ご協力の程よろしくお願いいたします。そこで、下記活動をしたいと存じますので、会長におかれましてはご理解とご協力のほど宜しくお願いいたします。

記

1. 都道府県技師会における精度認証施設の達成目標（別紙）の活動のお願い

ホームページ掲載のスライド、JAMT 掲載資料および啓発パンフレットによる説明

2. 支部学会における精度保証施設認証の啓発パンフレットの配布

執行理事、理事、委員で対応したと考えております。配布場所のご配慮をお願いいたします。

3. 重点都道府県技師会における啓発および説明会の設定のお願い

都道府県技師会の技師長会あるいは学会等に 1 時間程お願いしたい。可能な開催日の日程を事務局に報告いただきましたら、時間調整の上、担当者を派遣いたします。

事務局への連絡は開催日が決定したところから順次お願いいたします。まずは 7 月末を第一段の締切りといたします。

重点都道府県技師会：北日本（秋田県、福島県）、関甲信（栃木県）、首都圏（神奈川県、千葉県）、中部圏（富山県）、近畿（京都府、兵庫県）、中四国（島根県）、九州（熊本県、福岡県）といたしました。

以上

担当 精度保証担当執行理事 山本慶和

精度保証施設認証の取得状況と1000施設達成目標一覧

都道府県	参加施設数	認証取得条件施設	24年度認証取得数	目標施設数 (25年度更新)	都道府県	参加施設数	認証取得条件施設	24年度認証取得数	目標施設数 (25年度更新)
北海道	261	185	13	52(9)	福井県	33	26	3	6(0)
青森県	53	39	4	10(3)	滋賀県	35	27	3	6(0)
岩手県	44	36	1	12(0)	京都府	71	56	1	19(2)
宮城県	80	64	2	20(1)	大阪府	216	161	12	44(5)
秋田県	46	32	2	9(3)	兵庫県	156	117	1	40(2)
山形県	52	44	6	9(2)	奈良県	33	26	7	3(0)
福島県	76	61	4	17(0)	和歌山県	28	21	2	5(0)
茨城県	72	59	9	12(2)	鳥取県	22	17	2	4(2)
栃木県	30	21	2	5(5)	島根県	38	32	2	9(1)
群馬県	64	51	9	9(2)	岡山県	96	84	19	10(7)
埼玉県	136	105	18	19(9)	広島県	101	77	29	8(8)
千葉県	135	105	6	31(2)	山口県	70	61	4	17(2)
東京都	330	240	22	62(11)	徳島県	32	26	9	5(5)
神奈川県	183	133	6	41(3)	香川県	41	35	6	6(1)
新潟県	85	73	16	10(3)	愛媛県	72	58	9	11(2)
富山県	32	27	6	3(0)	高知県	62	48	4	13(3)
石川県	46	31	8	3(0)	福岡県	164	109	28	10(3)
山梨県	27	20	4	3(3)	佐賀県	18	17	3	3(0)
長野県	71	60	8	9(1)	長崎県	47	38	6	7(1)
岐阜県	49	42	14	2(2)	熊本県	63	48	3	14(0)
静岡県	89	69	9	15(3)	大分県	52	37	7	6(2)
愛知県	144	118	18	23(2)	宮崎県	36	28	2	8(1)
三重県	33	26	3	6(1)	鹿児島県	42	31	5	6(1)
合計	2138	2859	363	654(122)	沖縄県	46	38	2	11(0)

参加施設数：日臨技精度管理調査、 認証取得条件施設：標準化対応項目A・B90%以上の施設

目標施設数(25年度更新):各都道府県目標施設、()内は25年度更新施設

愛知県臨床検査技師会
生涯教育認定登録団体研究会のご案内

第11回 西三河がんフォーラム

基礎教科：20点

日 時：平成25年8月1日(木) 18:30～20:00

場 所：安城更生病院 2階 講堂

テ ー マ：「甲状腺癌の放射線ヨード内用療法」

講 師：名古屋大学 放射線科 准教授

岩野 信吾 先生

司 会：安城更生病院 放射線科

岡江 俊治 副院長

参加費：無料

内 容：名古屋大学では、甲状腺機能亢進症や甲状腺癌に対するヨード内用療法を行っています。ヨード内用療法とは、放射性物質を組み込んだ薬剤を内服や注射し体内

に入れて、腫瘍などの病巣に放射線を浴びせて癌細胞を破壊します。薬剤が特定の部位に集まって治療するため、抗がん剤において顕著な副作用が軽いのが特徴で、病巣が散らばっていたり、画像診断では見つけにくい小さな転移があったりする場合には、特に有効とされています。今回は、甲状腺癌の放射線ヨード内用療法に詳しい、名古屋大学放射線科准教授岩野信吾先生をお招きし公演を行います。



平成25年度 第1回 日臨技中部圏支部拡大幹事会報告

幹事 梶山 広美

去る6月2日(日)名古屋ダイヤビル(名古屋市)にて、平成25年度第1回日臨技中部圏支部拡大幹事会が開催されました。報告の前に少し支部について説明したいと思います。平成24年に地区技師会を支部化し全国7支部(下記表参照)となりました。中部圏支部は6県からなり、各県の代表である幹事と各学術研究班の班長で組織されています。主な活動は、中部圏支部医学検査学会の開催、支部研修会、日臨技支部指定講習会の開催があります。また、各県の会員の意見等を日臨技へ要望する場でもあります。支部化され約1年、会員に分かり易い支部運営を行うにはまだいろいろと決めていくことがたくさんあります。

さて、第1回の会議では、まず、日臨技の状況を松本日臨技副会長から報告がありました。詳しい内容は、日臨技ホームページ理事会報告を参照ください。次に、横地支部長から日臨技支部研修会の運用マニュアル(最終版)について説明がありました。今年度よりこの運用マニュアルに沿って学術研究班が研修会を開催します。その研究班の今年度の予定、そして日臨技中部圏支部医学検査学会の予定は下記の通りです。詳しい内容は決定次第ご案内します。今年度の支部指定講習会は【感染症】「感染症法及び診療報酬改定に伴う検査室の対応と特定業務法制化に向けての取り組み」と【輸血】「輸血療法における安全管理体制の統一化」を予定します。

今後の検討事項として、日臨技における学術組織再構築に関する検討委員会から答申された内容の中で支部組織の体制があります。その中で関連団体との連携から部門・分野を設定する必要から9部門制の提言がありました。これを受け、県の研究班も日臨技の体制に合わせていくのか各県技師会で協議が必要になります。次回の幹事会は11月22日に開催されます。今後も会員のための学会、研修会を開催していきます。支部に関するご意見ご要望等がありましたら、愛臨技事務所までご連絡ください。今後とも日臨技事業にご理解とご協力をよろしくお願いします。

日臨技中部圏支部医学検査学会

- (第52回) 三重県担当 平成25年11月23・24日開催
- (第53回) 富山県担当 平成26年9月27・28日開催
- (第53回) 静岡県担当 平成27年 開催月未定

支部研修会予定

臨床化学・免疫血清検査研究班(合同)	平成25年10月26・27日(富山県)
微生物検査研究班	平成25年11月3日(愛知県)
一般検査研究班	平成26年3月21・22日(石川県)
病理・細胞検査研究班(合同)	平成26年2月～3月で予定(静岡県)
生理検査研究班	平成26年3月1・2日(岐阜県)
血液検査研究班	平成26年3月8・9日(静岡県)
輸血検査研究班(支部指定講習会)	平成25年11月2・3日(岐阜県)

※感染症の支部指定講習会の開催担当等検討中

【日臨技支部】

支 部	所 属 技 師 会
北日本支部	北海道 青森 岩手 宮城 秋田 福島 山形 新潟
関甲信支部	埼玉 茨城 群馬 山梨 栃木 長野
首都圏支部	東京 神奈川 千葉
中部圏支部	静岡 愛知 岐阜 石川 富山 三重
近畿支部	和歌山 兵庫 京都 福井 奈良 大阪 滋賀
中四国支部	鳥取 島根 岡山 広島 山口 徳島 香川 愛媛 高知
九州支部	福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 沖縄



ピンクリボンフェスティバル2013に 参加してみませんか

愛臨技は、ピンクリボンフェスティバル2013の支援団体です。

ピンクリボンスマイルウォーク名古屋大会

ピンクリボンスマイルウォークは、ピンクリボンフェスティバルのメインイベントです！

今年も東京・名古屋・神戸・仙台で開催いたします。名古屋会場では、専門医で愛知県がんセンター乳腺科部長の岩田広治先生、ゲストに岩崎恭子・斉藤裕也ご夫妻及び矢野きよ実さんをお招きします。このイベントを通して、乳がんへの知識を深めましょう。

愛臨技では、乳がんのパンフレットを配布し啓発を呼び掛けます。また、乳癌や子宮癌のがん細胞を実際に顕微鏡で見えていただき、がんの怖さと健診の必要性をアピールします。

期 日：10月12日(土) ※雨天決行

会 場：久屋大通公園久屋広場（名古屋市中区）

種 目：10キロ、5キロ（日本市民スポーツ連盟〔JVA〕公認大会）

定 員：各コース1000人（先着）

参加費：一般1000円（当日1500円）、小・中学生500円（当日800円）、未就学児無料

参加証：申し込みを完了された方に、参加証（はがき）を郵送します。

完歩証：完歩された方には「完歩証」をゴールでお渡しします。

【申し込み方法】

- ・電話申込：0570-550-846（申込専用、平日10：00～17：30、土日祝日を除く）
- ・インターネット（携帯電話）：<http://www.sportsentry.ne.jp/mobile/>
- ・インターネット（PC）：<http://www.sportsentry.ne.jp/>

【問い合わせ先】

スポーツエントリー内「ピンクリボンスマイルウォーク事務局」

0120-711-951（平日10：00～17：30、土日祝日を除く）

【参加申し込み締切日】

9月27日(金)



ピンクリボンシンポジウム

シンポジウムでは、専門医で名古屋医療センター放射線科部長の遠藤登喜子先生及び刈谷豊田病院認定看護師の加藤美和さんが、乳がんを正しく知り、早期発見がいかに大切であるかをお伝えするとともに、患者さんやその家族の方に、乳がんの最新治療の情報をお伝えいたします。

期 日：10月13日(日)

会 場：ナディアパークデザインホール（名古屋市中区）

～組織部からのお知らせ～

春日井市制70周年記念健康救急フェスティバル2013

ボランティア募集について

「健康救急フェスティバル」は毎年9月の第1日曜日に行われる春日井市のイベントで、市民の健康づくりの増進を促し、適切な救急の知識を得ることを目的としています。

愛臨技もこのイベントに参加します。会員の皆様このイベントに参加し臨床検査技師の社会的認知度を上げましょう。また、職場とは違ったいろいろな経験ができ、他の職場の人との交流もできます。多数の参加をお待ちしております。

日 時：平成25年9月1日(日曜日)

午前10時から午後2時30分まで

場 所：春日井市総合体育館

内 容：体成分分析装置を使用して、来場者の脂肪、
骨、筋肉量を測定する。
測定後に簡単な説明をする。

生涯教育履修点数：

基礎教科 20点（生涯教育履修点）

※申込方法

参加申込票（下記）にご記入後事務所までファックス（052-586-5680）してください。

※問合せ先

組織部長 大橋 功男

公益財団法人春日井市健康管理事業団 春日井市健康管理センター 臨床検査科

TEL：0568-84-3060（内線323）



参加申込票

施設名、連絡先	氏名	会員番号	交通費（往復）

＊お1人様での参加もOKです。枠が足りない場合はコピーしてご利用ください。

基礎講座

輸血検査研究班

専門教科：20点

日時：平成25年9月1日(日) 9:00～17:00

場所：名古屋市立大学医学部 基礎研究棟

テーマ：実技講習会「基礎から学ぶ輸血検査」

講師：輸血検査研究班班員

内容： **Aコース** 血液型、不規則抗体スクリーニング及び抗体同定検査に必要な基本手技の習得（初心者及び日当直のみ輸血検査担当者向け）

Bコース Aコースの内容に加え、不規則抗体同定（解離を含む）と報告方法や適合血の選択など（中級・上級者向け）

定員：Aコース 約8名

Bコース 約32名

参加費：Aコース 4,000円 Bコース 6,000円

申込方法：下記申込事項について、E-mailでお申し込みください。受領メールが届かなかった際は申し込み先までご連絡下さい。携帯メールからの応募はできません。

アドレス：aichiyuketu2013@yahoo.co.jp

申込事項：①会員番号 ②氏名 ③かな氏名

④施設名 ⑤所属 ⑥施設住所

⑦TEL（内線） ⑧希望コース

⑨輸血検査経験（愛臨技輸血班ホームページの基礎講座案内中の輸血検査経験区分を参照してお答え下さい）

連絡先：日進おりど病院 臨床検査科

小木曾 美紀

TEL 0561-73-7771（内 157）

申込期限：平成25年8月10日(土)

定員になり次第締め切ります。

※実技講習会の詳細につきましては、輸血研究班ホームページにて掲載しますので、必ず確認の上ご応募ください。

研究会

生物化学分析検査研究班

専門教科：20点

日時：平成25年8月3日(土) 15:00～17:00

場所：豊田厚生病院 2階講義室

豊田市浄水町伊保原500-1

テーマ：検査技師に必要な糖尿病検査の知識と技術

講師：1. 糖尿病の検査 検体検査編

藤田保健衛生大学病院 中村 和広

2. 糖尿病の検査 生理検査編

豊田厚生病院 鈴木 梢

3. 特別講演 糖尿病 最新の話題

豊田厚生病院 内分泌代謝内科部長

澤井 喜邦

司会：厚生連江南厚生病院

林 克彦

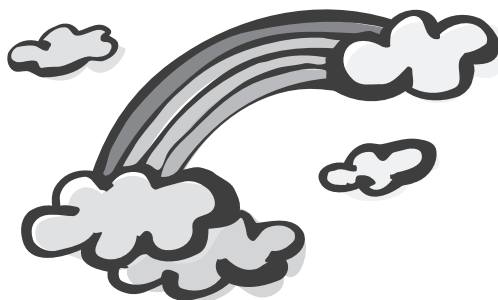
公立陶生病院

位田 陽史

内容：近年、病院の規模に関わらず、糖尿病療養指導は多くの施設で行われています。今回は糖尿病療養指導に必要な基礎知識について、検体検査、生理検査の両面から解説します。さらに、日々進歩を遂げている糖尿病治療の最新の話題について解りやすく解説して頂きます。多数の参加をお待ちしております。

2013年6月10日現在 正会員数 2,730名

※求人情報、理事会・常務理事会議事録はホームページを御覧いただくか、事務所へお問合せください。



AiCCLS

愛知県臨床検査標準化協議会

通信
(第21回)

愛知県臨床検査標準化協議会（Aichi Committee for Clinical Laboratory Standardization : AiCCLS）は、愛知県下の医療施設への臨床検査標準化の啓発活動を軸とした質の高い検査結果の共有維持を目的として、活動しています。

今回は、前回に引き続き新しく発刊された刊行物、リーフレット「尿定性検査 ～尿試験紙検査法の手引き～」についてご紹介いたします。尿定性検査は簡単な検査ですが、さまざまな情報が得られるため最も多くの医療施設で行われている検査です。採尿、保管、検査法、検査の注意点など、とても見やすくまとめられていますので、是非ご活用ください。今回は判定法を抜粋しました。

詳しい内容、購入方法については、愛知県臨床検査技師会HPの臨床検査標準化情報をご覧ください。

（AiCCLS：愛知県臨床検査標準化協議会）

Ⅲ. 判定法

1. 目視による判定法

目視による判定法には下記の方法がありますが、どの方法を採用するかは目的に応じて各施設で決めてください。

- 1) 近似選択法：試験紙の色に近い色調表の色を選択する方法
- 2) 切り下げ法：試験紙の色が色調表の色に達しない場合には、濃度の低い色枠として判定する方法
- 3) 切り上げ法：試験紙の色が色調表の色枠より少しでも濃い場合には、濃度の高い色枠として判定する方法

- 色の変化をみるときは、蛍光灯の下での明るいところで試験紙と色調表を近づけてください。
- **判定時間は必ず守りましょう。**

2. 機器による判定法

尿分析装置の使用方法については、取扱説明書に従ってください。装置による定性値・半定量値の結果は機種により差があるので、取扱説明書を確認してから使用してください。

3. 結果の表示

尿試験紙の結果の表記方法（定性値・半定量値）は医師と相談して決めてください。試験紙の種類によって、濃度による定性値が異なることがあるため注意が必要です。測定感度以下の測定結果は、ウロビリノーゲンを除き陰性（－）と記載してください。**ウロビリノーゲンは健康な人でも少量排泄していますので、基準値は（±）となり、試験紙法では陰性の判定はできません。**